



衣川台だより

発行日 平成25年5月1日
発行者 衣川台自治会総務部
世帯数 328 世帯

平成25年度衣川台自治会新役員の皆さん

役職	役割	氏名	組	
会長	自治会総括	田村重喜	11	
副会長	環境保全部長	大前幹紀	12	
副会長	総務部長	永井茂一	6	
副会長	文化体育事業部長	中村浩二	2	
会計	経理(予算・会計)	尼崎省二	13	
会計監査	経理監査	進藤昭次	3	
幹事	総務部	衣川台だより	田中正彦	11
同	同	書記	矢根新也	4
同	同	掲示板、印刷機	藤本俊夫	13
同	同	北自治会館管理	高田清一	8
同	同	南自治会館管理	堀部史男	2
幹事	環境保全部	環境整備、防犯	河原正義	3
同	同	ゴミ衛生、公園管理	高井秀文	6
同	同	街路灯、ゴミ	前田 満	9
幹事	文化体育事業部	文化体育活動	野間八十一	12
同	同	同	喜多正和	5
同	同	同	澤 ふみ子	1
同	同	同	水鳥見一	10
同	同	同	堀田泰業	14
同	同	同	森 雄治郎	7
同	同	同	羽野正和	15
仰木の里学区自治連合会役員	自治連合会副会長	中村十規人	5	
同	自治連合会会計監査	松田八郎	1	
同	交通・安全委員	田村重喜	11	

平成25年度事業・行事予定の主なもの

《重点取り組み事項》

- ① 年度事業・行事計画の実施
- ② 衣川台自治会傘下団体とのふれあい推進連絡会議の定期開催
第1回：平成25年3月10日 第2回：平成25年7月7日予定
第3回：平成25年9月8日予定

《実施時期 実施内容》

- 4月 衣川天満宮春祭り
 - 5月 大津市への要望事項の内容検討
仰木の里学区スポーツ大会参加
(ソフトボール大会)
 - 6月 緑の募金と日赤社資の募金活動実施
仰木の里学区スポーツ大会参加
(バレーボール大会)
春の天神川清掃実施
大津市へ要望書提出
 - 7月 琵琶湖を美しくする運動一斉清掃実施
仰木の里学区子どもフェスタ参加
 - 8月 衣川台夏祭り
(平成25年8月24日予定)
 - 9月 仰木の里学区敬老会参加
仰木の里学区軽スポーツ大会参加
(グランドゴルフ・インディアカ大会)
 - 10月 仰木の里学区運動会参加
(平成25年10月13日予定)
赤い羽根募金活動の実施
仰木の里フェスタ2013参加
 - 11月 仰木の里学区文化祭参加
秋の天神川清掃実施
 - 12月 衣川台年末一斉清掃実施
歳末助け合い募金活動の実施
 - 1月 次年度衣川台自治会役員候補の選出
仰木の里学区スポーツ大会参加
(卓球・バドミントン・親子で走ろう大会)
 - 2月 新旧役員会議開催(引き継ぎ等)
仰木の里学区スポーツ大会参加
(ボーリング大会)
 - 3月 平成26年度自治会総会・自主防災部総会
- 年間4回 衣川台だより発行
5月1日号、9月1日号、12月1日号、3月1日号

ごあいさつ

絆は近所付き合いから

衣川台自治会長 田村重喜

平成25年度衣川台自治会総会で自治会長と自主防災部長に任命を頂きました。宜しくお願ひします。

世の中少子高齢化といわれ久しく、衣川台も私共が子育ての30数年前に比べて、最近では子供の数が1/3程度になっている現状をみると、それが進んでいるといわざるを得ません。

こういう状況下で自治会をどう維持していくかがこれからの課題ではないでしょうか。

又最近、一人住まいの方が人知れず亡くられるという悲しいことがありましたが、今後このようなことが起こりえないシステム造りを考えていく必要があると考えます。が、このような課題はなかなか難しく中長期的に検討していく必要があります。

先ずは近所付き合いが大切かと思ひますので、自治会、及び自主防災活動、更に自治会傘下のグループに積極的に参加して頂けるような環境を、今年の役員全員で考えていきたいと思ひます。ご協力をお願いします。



自治会長 田村重喜さん



環境保全部長 大前幹紀さん



総務部長 永井茂一さん



文化体育事業部長 中村浩二さん

住みやすい衣川台に！

本年度、衣川台自治会環境保全部長を拝命いたしました12組の大前幹紀です。微力ながら衣川台がより住みやすいよう尽力いたします。

よろしくお願いいたします。

衣川台自治会副会長 大前幹紀

ささいなことでも声かけください！

本年度、総務部長をさせていただきます6組の永井茂一です。

初めての自治会への参加で、わからないことばかりですが、『住みやすい衣川台づくり』に向けて、少しでもお役立ちできればと、この一年、一生懸命、職務に取り組んでいきたいと思っています。些細なことでも、何なりとお声掛けください。

衣川台自治会副会長 永井茂一

文体部員のみなさんと協力し頑張ります！

2組の中村浩二です。平成25年度衣川台自治会の総会にて、文化体育部長を任されました。大変ですが、同じく選ばれた部員さん達と協力し、一生懸命取り組んでいきます。これからの一年間よろしくお願いいたします。

衣川台自治会副会長 中村浩二

衣川台自主防災部

組長・グループリーダーが中心の第1回防災訓練



平成25年4月13日 朝日新聞(夕刊)14日(朝刊)切り抜き

同じ時刻に、阪神・淡路大震災の再来か！

4月13日早朝は、寢床から素早く起きてテレビ情報をキャッチし、衣川台の事なきでホッとした。

淡路島の震度6弱は2300余棟の損壊、転倒高齢者のケガ相次ぐ、安否確認での課題も・・・などが報道される一方、「家具固定は正解やった！」「訓練していたから、行動できた」など地域の防災訓練が役に立ったと住民が述べている記事がある。

衣川台の平成25年度防災訓練第1回目は、5月19日(日)午前9時から全住民参加のもと実施される。訓練内容は震度6強の震災発生を想定し、災害対策本部設置、安否情報確認、バケツリレー消火作業、簡易担架手作りケガ人搬送などである。

今回は、衣川台の1組から15組まで各組み住民がそれぞれ組長・グループリーダー中心となって消火作業やケガ人搬送作業を行うこととなっている。消火班活動員や救出救護班活動員は、各組み毎の訓練をサポートする立場で、訓練結果の評価も求められている。従来の訓練から一歩前進、踏み込み、衣川台住民自らのような行動をとるべきかを体得することに重点が置かれた。

衣川台の住民は結束が強く、間近に迫り来るだろう大震災に対して、あわてふためくことなく、沈着冷静に行動ができる、といわれよう全員参加の防災訓練実施が望まれる。

救出救護班長 田中正彦

なますコーナー

「なますコーナー」では、自宅での「備え」の紹介等、災害のときに役立つ情報を発信しており、自主防災部情報班の協力員が担当しています。

この度、4月6日に行われた自主防災部情報班会議において、新旧の引継ぎを行いました。新しい協力員が皆、未就園児から中学生の子どものお母さんということもあり、大人だけでなく、子どもたちの防災意識が高まるような活動をめざしています。現在、協力員を募集しています。

興味がおありの方は須藤洋子(573-5359)までお声掛け頂きますよう、よろしくお願いいたします。

2組 須藤洋子 5組 濱野香奈子 15組江原英里奈 2組 中村圭子 11組 鍋島典子

傘下団体・同好会からのメッセージ

衣川台老人クラブ(みどり会)のしょうかい

- * ぼくの名前は「みどり会」といい満31歳です、正式名は「衣川台老人クラブ」で60歳以上の高齢者の団体です、現在65名、なかには1世紀を越す100歳会員もいるんですよ。
- * どんな活動するの? からだの健康と心の健康となる「体育」「知育」、それに奉仕活動「活育」と友愛とコミュニケーション「交育」からなる4育を合言葉に、地域で役に立つ生きがいある長寿者として過ごそうと努めている伝統のある年齢集団です。

- * 月1度の例会は誕生祝い、ふれあい教養講座、懇親会等々、楽しい会にするため季節の歌（合唱）や季節の和菓子を用意して懇親の情をふかめる工夫もしています。忘年会、新年の新年会、夏祭りや総会、時に少少お酒がくわわるともう盛り上がっちゃう。
- * 運営は会費で賄っています。くわえて自治会や市の物心両面の支援を得て活動していることを記し紙面をかりて感謝を申し上げます。いちどこなんしょ。（ボクの故郷の方言）

会長 山口信治

みなさんの入会を期待します！

衣川台オアシス公園愛護会は平成14年2月に住民の有志でボランティアグループとして発足した組織です。会員は平成25年4月1日現在で33名です。

主な活動内容は、①団地内にある公園（南公園、北公園、西公園）の日常維持管理作業（毎月の除草、清掃）ならびに②史跡衣川廃寺跡の除草作業（年3回）を通じて環境美化に貢献するとともに、③自治会行事に積極的に参加し、これを通じて住民の親睦・交流を図っています。自治会関連行事では、花見会、春祭り、夏祭りの準備から後片付け、また天神川を美しくする会清掃作業、琵琶湖一斉清掃作業、老人クラブの「社会奉仕の日」清掃作業、通学路の除草などにも積極的に参加しています。史跡衣川廃寺跡の除草には、会員以外の住民の皆さんや衣川台子ども会にも参加を呼びかけています。

環境美化の除草、清掃作業等で心地よい汗を流し、清掃した後の爽やかな達成感には格別なものがあります。

皆さんの入会を期待しています。

衣川台オアシス公園愛護会 鶴飼哲雄



衣川台南公園の平成25年3月度作業を終えたみなさん

衣川台謡曲同好会（通称：松韻会）について

安藤 實

毎週日曜日の朝6時、FM ラジオ84. OCH を聴かれている方はいませんか。爽やかな笛の音と共に“能楽鑑賞の時間”のお知らせで私は目覚めます。我々は観世流のお能のセリフやウタの部分である役、即ち謡曲を素謡として、13組の三林隆夫先生の指導で日々稽古しています。日本の伝統芸能を、テキストを見ながらの練習は結構楽しいものです。源氏物語、平家物語などの題材もあり、歴史勉強にもなりますが、衣川台から琵琶湖を眺める景色を曲の一部に取り込んである、“竹生島”とか“三井寺”とか、日頃口ずさんで楽しむこともできます。老若男女どなたでも、興味のある方は木曜日の夕方か土曜日の午前中に練習している衣川台文化ホール（南自治会館）へお越しくださるか、今年度の幹事・安藤 實（10組＝573-5472）までお電話ください。初めての方歓迎、なんでも説明します。一緒に謡ってみましょう。指導は勿論、“松韻会代表”の三林先生にお願いして差し上げます。先生は勿論 welcome です。

衣川台に『寺子屋』が！

こんにちは。サークル『寺子屋』です。「あんなことしたい！！」「こんなことあったらいいな」など・・・皆さまの思いをカタチにしながら、異世代間交流を図っています。今年度の思いは・・・座談会・算数や科学実験教室・将棋や絵画教室・百人一首・ダンスやヨガ・スウィーツデコや工作・大人の絵本読みかたり（音楽とともに）・嫁姑世代本音トーク会・・・などなど。

衣川台の先輩サークルや諸団体とも連携して実現できればうれしいです。企画が決まり次第、5ヶ所の衣川台自治会掲示板でお知らせします。「これは！」と思う企画がありましたら是非ご参加ください。また、ご意見及び趣味や特技を伝授して下さる方を募集しております。

スタッフまでご一報くださいませ。

寺子屋スタッフ 9組：星川弘美 14組：吉田祥代 2組：須藤洋子

未就園児の子ども達 集まれ！！

育自サークルたまたま箱は、未就園児のお子さまとお母さんのためのサークルです。

たまたま箱は子どものためだけでなく、子育て中のお母さん自身も楽しみ、集う中で自らも成長できれば、という思いから、育児ではなく育自(自らも育とう)サークルと名づけました。

活動は毎月第1・3金曜日に衣川台南自治会館をお借りして行っています。

月2回のうち1回は簡単な工作や季節に合わせたイベントを企画し、もう1回はお茶を飲みながらおしゃべりをし、ゆったり過ごしていただける時間を設けています。

活動を通して、親と子、子ども同士はもちろん、お母さん同士も交流しながら楽しく過ごせる憩いの場となることを目指しています。

衣川台にお住まいの子育て中のみなさま、ぜひ一度たまたま箱を見にいらしてください。お待ちしております。

なお活動日は都合により変更することがあります。日程や詳細などのお問い合わせは、藤原美代(574-6268)までご連絡ください。よろしくお願いいたします。

たまたま箱スタッフ一同

囲碁を楽しみましょう！



気楽な例会・対局(衣川台北自治会館)

今年も新しい年がやってきました。世の中もめまぐるしい早さで変化しています。当会にとりまして毎年1人欠け2人欠けの現状があり寂しい限りです。古くは遠い昔、源氏物語に囲碁が描かれています。大局的に考えて石を打つことから権力者を中心に広がりを見せました。最近では若干23歳のプロ井山裕太囲碁棋士が六冠を制して1億円稼いでマスコミの話題となりました。さて、衣川台囲碁同好会活動ですが、

毎月第4土曜日午後6時30分から衣川台北自治会館で例会・対局、春季秋季の日吉台囲碁大会へ参加、衣川台夏祭り飲み物コーナー出店参加、総会・初対局囲碁大会などです。

年会費は2,000円です。北自治会館にお立ち寄りください。

衣川台囲碁同好会 会長 福井末敏

おしゃべりサロンに「いらっしゃい！」

衣川台オアシス 増田篤子

衣川台オアシスはおかげさまで今年12年目を迎えましたが、その分、参加者やスタッフは高齢化してきましたので、無理をせず、手作りの温かさを大切に続けています。平成24年度から、毎月おこなっている内容は自治会掲示板にポスターで案内しています。通りすがりにご覧になって、お気軽に立ち寄ってください。おしゃべり、歌、体操、ゲーム手芸などを組み合わせ、賑やかにひと時を過ごしています。

新しい参加者の方、スタッフ共に大歓迎です。今年度は早速4月11日に、公園愛護会、みどり会、寺子屋、たまたま箱の皆さんと一緒に、南自治会館(はじまり直前の降雨により南公園から急遽会場変更)でお花見会を開きました。この後も、七夕お茶会、お琴や三味線の演奏会、紅葉狩りお食事会、クリスマスパーティなど楽しい行事を企画しています。どうぞお楽しみに！

開催日 毎月第1、第2、第3木曜日 午前10時～午後3時
参加費 100円(コーヒー付き) 場所 南自治会館



平成25年4月11日 衣川台オアシス「お花見会」参加のみなさん

ちびっ子達主人公の「衣川天満宮春祭り」賑わう

4月20日朝は前夜からの雨もあがり、衣川天満宮春祭りを知らせる“ふれ太鼓巡行”出発の頃より青空が広がった。衣川台自治会新年度早々のメイン行事「衣川天満宮春祭り」は、今年度、自治会傘下団体のふれ太鼓巡行、太鼓打ち鳴らし、神輿巡行、休憩所の設営や片付け、参加者への振る舞い接待、交通整理誘導等々全面的な協力支援により例年にない大勢の参加者で賑わった。

衣川台の将来を担ってくれる“ちびっ子達”の御神輿巡行のロープを手に大きなかけ声が響き、休憩所の北公園、南公園ではお菓子や飲み物を口にしながら元気に動き回る様子は、祭りに参加する大人達の顔を和ませた。降雨を心配し衣川天満宮では御神輿巡行出発時刻を早めたため、休憩所の北公園に振る舞いのお菓子や飲み物が未着となり、巡行コースの一部変更などハプニングもあったが、南公園での大きな歓声のピンゴゲームで無事に祭りを終えた。

《お手伝いいただいた傘下団体》

衣川台老人クラブ（みどり会）、衣川台子ども会、衣川台太鼓倶楽部、育自サークルたまたま箱、サークル寺子屋
衣川台オアシス、衣川台オアシス公園愛護会

《ご芳志いただいた方》

10組 池田 明 様、11組 四方正江 様、11組 田中正彦 様、11組 田村重喜 様、 株式会社もなみ 様
ありがとうございました。



北公園で一時休憩



おみこし巡行を終え衣川台南公園に全員集結



おみこし巡行の綱を引く子ども達



田村重喜自治会長を先頭に大団扇を掲げておみこし巡行が南公園に到着



南公園休憩所の賑わい

衣川天満宮春祭りを終えて

4月も半ばを過ぎましたのに、今年は例年になく肌寒い春祭りとなりました。それでも、宵宮、本祭りとたくさんの子供たちの声が衣川台に響き渡りました。お神輿を担ぐ子供、綱を引く子供、太鼓をたたく子供と、それぞれに楽しんでいる様子でした。特にビンゴゲームは盛り上がりました。参加してくれた子供たちに何かしらの景品が行き渡ることができ、役員たちもほっとした次第です。次回の文体部の行事は5月19日(日)に開催されるソフトボール大会です。ふるってご参加下さい。文化体育事業部長 中村浩二

衣川台春祭り 御神輿巡行ふれ太鼓



「衣川台太鼓倶楽部」は衣川天満宮春祭りの先頭を切って御神輿巡行のふれ太鼓をたたきました

《衣川台太鼓倶楽部のみなさん》

右から田村修二代表、西本拓三・かおりさん夫妻、吉田祥代さん、藤原美代さん
太鼓たたき手は 金 瑞希(キムソフイ)さん、梅田 卓くん
金 航樹(キムハンス)くん達 仰木の里東小学校6年生のみなさん



中村花湖ちゃん(3歳)を抱く中村圭子さんと太鼓前列から津谷美月さん
藤原詩乃さん 仰木の里東小学校5年生のみなさん

衣川台自治会のホームページぜひご覧ください！

『衣川台だより』はカラーで製作していますが、残念ながらみなさんへはリソグラフ印刷(白黒)の全戸配布です。文字も虫メガネが必要と思われている方も多いでしょう。ぜひとも、パソコンからインターネットで衣川台自治会のホームページを開いて下さい。

衣川台自治会ホームページ

<http://www.kinugawadai.com/>

鮮やかなカラーの「衣川台だより」がご覧になれます。